

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		終末期においてご本人や家族様とどのように連携を図っていくのか、また施設として何をどこまで出来るのかを明確にしご本人、家族様の希望に添うようにする。	終末期において職員一人ひとりが考えて向き合っていけるよう支援する。また家族様、医療との連携がスムーズにとれるように努める。	・施設の方針を明確にしたうえで家族様や医療面との協力体制を整える。 ・職員へ終末期に対する方針を共有してそれに対するの勉強会等を実施する。	12ヶ月
2		接遇面において利用者様への傾聴の姿勢や、尊敬を持った言葉遣いが出来る様に、職員で更なる努力をする。	利用者様、家族様だけでなく職員間でも、『優しく、穏やかな言葉遣いで』を意識する。また職員間で 注意し合える環境づくりを行う。	施設内で年2回接遇マナーの勉強会を実施して、職員の意識改革をしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。